

第98回 日本整形外科学会学術総会 講演一覧

会長講演

タイトル	講師	抄 録	会場	日 時	
How research advances orthopaedics	岩崎倫政	—	1	22日	14:05-14:45

理事長講演

タイトル	講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
日本整形外科学会の「これまで」と「これから」	中島康晴	S1	1	22日	9:15-10:15	N	14-5	010	

基調講演

タイトル	講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
日本の科学研究力の再興に向けて —医学の役割—	實金清博	S350	1	24日	10:30-11:30	N	14-5	097	

文化講演

タイトル	講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
世界を目指す日本サッカー —世界に通用する組織と若手育成—	田嶋幸三	S2	1	22日	15:00-16:00	N	14-5	028	

特別講演

タイトル	講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
スポーツによる社会開発 —心豊かな健康まちづくりに に向けて—	橋本聖子	S352	1	24日	13:25-14:25	N	14-5	115	

Ambitious lecture

タイトル	講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1 命を守り, 命をつなぐ —移植外科医としての50 年—	藤堂 省	S1	1	22日	10:30-11:30	N	14-5	011	
2 次世代を担う整形外科医に問う	越智光夫	S2			16:15-17:15	N	14-5	038	
3 Lofty ambitionと開発医療機器の国際展開	白土博樹	S3			17:30-18:30	N	14-5	040	
4 iPS細胞を用いた脊髄再生医療	中村雅也	S355		24日	16:30-17:30	N,SS	1,7	126	

理事会提案講演

タイトル	講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1 医療従事者の職業被曝に対する放射線安全管理 脊椎外科医の職業被曝 —忍び寄るリスクと医療 安全対策—	藤淵俊王	S364	3	24日	7:50-8:50	N	14-1	081	
	山下一太								
2 清潔手術の手術部位感染対策updateと課題	山田浩司	S368			10:30-11:30	N	14-2	100	

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014
3	CT-based robotic knee surgeryの臨床的意義と可能性 —Early adapterの意見は正当化されますか?—	水島正樹	S376	4	24日	7:50-8:50	N	12	080
	膝ロボット支援手術は万能か? —各種ロボットの強みと弱みを考える—	桑沢綾乃							

Lecture for next generation

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1	これからの担う若手へのメッセージ, 基礎・臨床研究のススメ	川口善治	S389	5	24日	8:00-9:00	N	14-5	082	
2	The 7 secrets of being a high impact researcher	Mohit Bhandari	S390			9:15-10:15	N	1	093	リ財
	グラント獲得から論文執筆までのノウハウと出口戦略	須藤英毅								
3	日本人医師が海外学会で発表するために	伊東 学	S391			10:30-11:30	N	14-5	099	

教育研修講演

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1	薬剤選択から骨粗鬆症性椎体骨折治療を考える	宮腰尚久	S3	2	22日	8:00-9:00	N,SS	4,7	001	
2	小児難治性脊柱変形に対する手術治療	種市 洋	S4			9:15-10:15	N,SS	3,7	009	
3	倫理の視点から行う症例検討とは	田代志門	S4			10:30-11:30	N	14-3	015	
4	人工膝関節置換術のバイオメカニクス	眞島任史	S12	3		8:00-9:00	N	1,12	002	
5	膝周囲骨切り術の現況と革新	近藤英司				9:15-10:15	N	12	008	
6	再生医療の現状と今後の方向性 ―細胞能力を高める医療の実現を目指して―	田畑泰彦	S16			15:00-16:00	N	1,8	030	
7	学生教育から専攻医教育まで ―整形外科医を育てる―	高橋 誠	S22	4		8:00-9:00	N	14-5	004	
8	整形外科診療において知っておきたいバイオマテリアルの特性と役割	名井 陽				9:15-10:15	N	1	005	
9	本邦における骨肉腫治療開発の現状	平賀博明	S33	5		8:00-9:00	N	5	003	
10	整形外科医が躍動するonco-orthopaedicsという新たな領域	河野博隆				9:15-10:15	N,Re	5,13	006	リ学
11	肘離断性骨軟骨炎のトピックス ―検診と保存療法―	松浦哲也	S47	6		9:15-10:15	N	2,9	007	
	肘離断性骨軟骨炎 ―近年の進歩―	高原政利								
12	骨リモデリングの制御機構の解明	中島友紀	S104	10		16:15-17:15	N	1,4	039	
13	ご遺体を使用した臨床医学の教育研究の実施における倫理とカダバレーボ運営における留意点	七戸俊明	S117	JP-A		15:00-16:00	N	14-3	034	
14	運動器バイオメカニクス研究の歴史, 現在, そして将来 ―探索・仮説検証研究からRWD・AIを用いたデータ駆動型研究―	中田 研	S133	JP-B		15:00-16:00	N,Re	1,13	035	リ学

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
15	上肢骨関節解剖における最近の知見 —靱帯の再考—	二村昭元	S150	JP-C	22日	15:00-16:00	N	9,10	036	
16	脊椎インストルメンテーション手術の変遷	伊東 学	S163	1	23日	11:00-12:00	N,SS	7	049	
17	次世代脊椎外科医へのメッセージ —難治性脊 椎脊髄疾患に対する心構えと伝えたい手術手 技,そして合併症—	松山幸弘	S171			16:55-17:55	N,SS	7	075	
18	膝靱帯損傷の診断と治療 —現状と将来展望—	石橋恭之	S178	2		11:00-12:00	N,S	2,12	050	
19	早期変形性膝関節症 —現在と展望—	石島旨章	S185			16:55-17:55	N	12	074	
20	投球肩障害の病態と治療 —My update 2025—	菅谷啓之	S191	3		11:00-12:00	N,S	2,9	051	
21	手・手関節のスポーツ外傷と障害	佐藤和毅	S199			16:55-17:55	N,S	2,10	073	手
22	3つの分類から人工股関節周囲骨折の治療戦略 を考える	馬場智規	S206	4		11:00-12:00	N	2,11	052	
23	変形性股関節症の診断・治療の進歩	菅野伸彦	S213			16:55-17:55	N	11	072	
24	どのような疾患に人工肘関節置換術を適応すべ きか	伊藤 宣	S220	5		11:00-12:00	N	9	053	
25	肩が脱臼するということ —最新のエビデンスから—	山本宣幸	S227			16:55-17:55	N	2,9	071	
	肩関節不安定症の治療戦略 —最新の知見を踏 まえて—	西中直也								
26	リウマチ手に対する人工関節置換術の現状	岩本卓士	S234	6		11:00-12:00	N,R	6,10	054	手, リ財
	リウマチ手の外科的治療と長期成績	石川 肇								
27	神経上膜を介した末梢神経の修復・再生のメカニ ズム	角家 健	S242			16:55-17:55	N	1,8	070	
	末梢神経再建・再生治療の最前線	池口良輔								
28	小児運動器疾患のゲノム解析の最前線	池川志郎	S262	8		8:00-9:00	N	1,3	043	
29	下肢難治性骨・関節疾患の治療における創外固 定治療の威力と魅力	山崎修司	S266			11:00-12:00	N	3,12	044	
30	発育性股関節形成不全に対する手術療法 —これだけは覚えておこう 田邊法とSalter骨盤骨 切り術—	三谷 茂	S272			16:55-17:55	N	3,11	079	
31	脊椎関節炎の診断と治療戦略 —乾癬性関節炎 と体軸性脊椎関節炎—	門野夕峰	S298	10		11:00-12:00	N,R	6,7	045	リ財
32	最新の関節リウマチ治療戦略における手術治療と リハビリテーション —トータルマネジメントの重要 性はゆるがない—	高橋伸典	S306			16:55-17:55	N,R	6,13	078	リ財, リ学
33	橈骨遠位端の部分関節内骨折 —Barton骨折を 考える—	倉田佳明	S312	JP-A		11:00-12:00	N	2,10	046	手
34	橈骨遠位端骨折に対するトータルマネージメント —手術から骨粗鬆症治療まで—	酒井昭典	S319			16:55-17:55	N	4,10	077	手

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
35	関節リウマチに対する人工足関節置換術の今	猪狩勝則	S326	JP-B	23日	11:00-12:00	N,R	6,12	047	リ財
	RA足趾・足関節に対する治療の現状と課題	小野寺智洋				11:00-12:00	N	5	048	
36	軟部腫瘍の診断と治療の変遷	松峯昭彦	S341	JP-C		16:55-17:55	N	5	076	
37	進化する脊椎転移診療 ―新たな展望と可能性―	松本嘉寛	S346							
38	感染症予防に関する理論疫学と疾患予測の現状	西浦 博	S355	2		8:00-9:00	N	14-2	086	
39	パリ2024オリンピック, パラリンピックmedical support	陶山哲夫	S356			9:15-10:15	N,S	2,13	089	
	パリ2024オリンピック競技大会 ―自転車競技ナショナルチームのメディカルサポート―	熊井 司								
40	ICT(情報通信技術)が変革する医療	大和敏彦	S357			10:30-11:30	N	14-5	098	
41	医療経済におけるビッグデータの活用	飯塚敏晃	S359			14:40-15:40	N	14-5	120	
42	医療安全 ―リスクコントロールとクライシスマネジメント―	南須原康行	S363			17:30-18:30	N	14-1	129	
43	医学の発展と生命倫理 ―臓器移植―	嶋村 剛	S370	3	24日	13:25-14:25	N	14-3	114	
	整形外科同種組織移植の現状と課題 ―社会から求められる倫理的事項を含めて―	井上 玄								
44	骨・軟部疾患に対するAI技術の応用	神島 保	S387	4		16:35-17:35	N	1,6	127	
45	変形性関節症に対する生物学的治療戦略	中村憲正	S443	8		17:30-18:30	N	1,12	128	
46	骨粗鬆性椎体骨折を伴う脊柱変形に対する手術治療をどう選択すべきか?	齋藤貴徳	S456	10		8:00-9:00	N,SS	4,7	085	
47	脊髄損傷に対する急性期マネジメント	須田浩太	S457			9:15-10:15	N,SS	2,7	090	
	脊髄損傷データベースについて ―リアルワールドデータ(RWD)としての活用を目指して―	坂井宏旭			17:30-18:30	N	11	131		
48	日本人DDH患者の骨格形態に適合するようデザインされたハイブリッド型4-U THA system の中期成績	伊藤 浩	S469			17:30-18:30	N			
49	骨折関連感染症の治療戦略 ―Papineau法, Ilizarov法, Masquelet法を成功に導くためのTTT (tips, tricks, and traps)―	渡部欣忍	S488	12		8:00-9:00	N	2,6	083	リ財
50	術後疼痛管理の新たな展開 ―慢性期から急性期へ―	川股知之	S488			9:15-10:15	N	1,8	092	
51	デジタル時代に指導医が備えるべき能力とは ―医学教育研究の知見も踏まえて―	及川沙耶佳	S496			14:40-15:40	N	14-5	123	
	教育に関する新たな取り組み ―XR技術を活用した医学教育の試み―	森本忠嗣								
52	整形外科手術におけるコンピューター支援技術の応用 ―股関節外科を中心に―	高尾正樹	S500			17:30-18:30	N	1,11	130	

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
53	超高齢社会における手外科診療	山本美知郎	S500	13	24日	8:00-9:00	N	10	084	手
54	整形外科的疾患における病理診断の有用性および重要性	小田義直	S501			9:15-10:15	N	1,5	091	
55	半月板後根損傷の病態と治療	古松毅之	S509			14:40-15:40	N	2,12	124	
	半月板損傷・逸脱に対する治療法の変遷	古賀英之								
56	最小侵襲脊椎治療の現状と将来	石井 賢	S517	1	25日	9:05-10:05	N,SS	7	136	
57	人工股関節置換術後感染の周術期予防対策と治療	立岩俊之	S522	2		8:00-9:00	N	6,11	133	
58	慢性腰痛・脊柱変形に対する包括的治療 ―保存的治療から手術まで―	白土 修	S522	2		9:15-10:15	N,SS	7,13	137	リ学
59	人工膝関節置換術の現況と革新	松田秀一	S523			10:30-11:30	N	12	142	
60	脳神経内科疾患の最新知見	石川欽也				13:25-14:25	N	7,8	153	
61	成人脊柱変形の診断・症状・治療	細金直文	S559	5		10:30-11:30	N,SS	7	143	
62	頸椎OPLLの病態・手術戦略	吉井俊貴	S582	7		8:00-9:00	N,SS	7	134	
63	胸椎靱帯骨化症update	今釜史郎				9:15-10:15	N,SS	7	139	
64	ゲノム解析は難治性脊椎疾患の病態をどこまで明らかにしたのか	寺尾知可史	S583			12	10:30-11:30	N,SS	1,7	140
	肥満による脊柱後縦靱帯骨化症の進展メカニズムの解明とその治療応用の可能性	高畑雅彦								
65	特発性大腿骨頭壊死症の病態に基づいた診断・治療の最前線(SIFも含めて)	山本卓明	S655	12						
66	リウマチ炎症・骨破壊の本質を見る	石井 優				9:15-10:15	N	1,6	138	
67	骨免疫系による生命機能制御ネットワーク	高柳 広			S656	10:30-11:30	N	1,4	141	

招待講演

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1	Development of bone-targeted antibiotics for chronic osteomyelitis	Edward M. Schwarz	S63	7	22日	10:30-11:30	N	1,6	012	
	Recent trends in the treatment of spinal infections	Hideki Nagashima								
2	Robotic assistant surgery for severe and complex spinal deformity	Yong Hai	S64			15:00-16:00	N,SS	7	033	
	Evolution of minimally invasive surgery for adult spinal deformities: Efforts to reduce complications and improve correction	Yoshihisa Kotani								

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
3	Unique anatomy of deep extensor muscles as a key to prevention of kyphosis after posterior decompression surgery of cervical spine	Kazuya Kitamura	S65	7	22日	16:15-17:15	N,SS	7	037	
	Challenging dogma in cervical spine surgery: Swim against the tide	Anna M. MacDowall								
4	The treatment of idiopathic scoliosis in children and adolescents before skeletal maturity	Suken A. Shah	S66			17:30-18:30	N,SS	3,7	041	
	Treatment of adolescent idiopathic scoliosis after skeletal maturity	Kota Watanabe								
5	Regenerative medicine for cartilage and meniscus injuries	Elizaveta Kon	S73			10:30-11:30	N	1,12	013	
	Matrix-associated chondrocyte implantation for cartilage defects of the knee joint in Japan: Present status and future direction	Yuji Uchio								
6	Arthroscopic management of scapholunate ligament injuries: The current state of the art	Jeffrey Yao	S75	8		15:00-16:00	N	10	032	手
	Advanced arthroscopic repair techniques for TFCC lesions	Toshiyasu Nakamura								
7	Recent development in knee joint biomechanics research and clinical implications	Guoan Li	S79			17:30-18:30	N	1,12	042	
	Biomechanical evaluation in ACL reconstruction	Tatsuo Mae								
8	Return to sport after anterior cruciate ligament reconstruction: Psychological factors and re-injury risk	Kate E. Webster	S86	9		10:30-11:30	N,S	2,12	014	
	Rehabilitation after anterior cruciate ligament reconstruction: A multidisciplinary approach	Harukazu Tohyama								
9	Biological reconstruction by pedicle freezing for limb sarcoma	Po Kuei Wu	S88			15:00-16:00	N	5	031	
	New technologies in bone and soft tissue tumors	Toshifumi Ozaki								
10	Spinal cord neural stem cells for spinal cord injury	Mark H. Tuszynski	S101	10		10:30-11:30	N,SS	1,7	016	
	Basic research aimed at elucidating the mechanism of glial scar formation after spinal cord injury	Kazu Kobayakawa								
11	Management of articular cartilage injuries in athletes	Brian J. Cole	S103			15:00-16:00	N	2,12	029	
	Medial meniscus tears in early knee osteoarthritis: Prevalence and morphology	Ichiro Sekiya								
12	整形外科医に必要な脊椎のバイオメカニクスの知識	井上 望	S388	4	24日	17:50-18:50	N,SS	1	132	
	前十字靱帯エンテーシスのバイオメカニクス	藤江裕道								

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
13	Reverse total shoulder arthroplasty: Now and future	Jean-David Werthel	S422	7	24日	8:00-9:00	N	9	087	
	The trends and future of RSA in Japan 10 years after its introduction	Noboru Taniguchi								
14	Treatment for cartilage injuries of the ankle: Strategies for osteochondral lesion of talus and recent advances in cartilage regeneration	Jin Woo Lee	S423			9:15-10:15	N	12	088	
	Surgical strategies for osteochondral lesions of the talus: challenges, evidence, and future directions	Youichi Yasui								
15	Leadership, being intentional & minimizing bias: A global perspective on women in orthopaedics	Jennifer Green	S426			13:25-14:25	N	14-5	116	
	Shaping the future of female orthopaedic surgeons in Japan: Leadership and career support	Yuko Nakashima								
16	Bedside to bench to dance floor	Noriko Satake	S427			14:40-15:40	N	14-5	117	
	米国整形外科の多様性 ―女性とマイノリティーからの視点―	天野景子								
17	HTO-planning, surgical technique and complication management	Steffen S. Schröter	S437	8		9:35-10:35	N	12	095	
	Evolution of osteotomy around the knee and future requirements for its development	Ryohei Takeuchi								
18	A novel classification for kyphosis and its influence on surgical management for severe deformities	S. Rajasekaran	S439			14:40-15:40	N,SS	3,7	118	
	Early onset scoliosis surgery in Japan: State of the art and future perspective	Koki Uno								
19	Capsular management for hip arthroscopy: The rise of conservative techniques	Alan Zhang	S447	9		9:35-10:35	N	11	094	
	Evolving hip arthroscopic management for hip capsular management and labral preservation	Soshi Uchida								
20	How is technology helping us in advancing hip surgery?	Vikas O. Khanduja	S516	1	25日	8:00-9:00	N	11	096	
	Femoral osteotomies for osteonecrosis of the femoral head: The identity of Japanese hip surgery	Goro Motomura								

JOA/AAOS combined program: Instructional lecture

タイトル		講師	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014
1	Osteotomy around the knee: The surgical treatment of osteoarthritis	Annunziato Amendola	S371	3	24日	14:40-15:40	N,S	12	119
	Meniscus tears in elite athletes: Treatment considerations, clinical outcomes, and return to play	Scott A. Rodeo							
2	Does MR arthrography improve evaluation of patients with posterior shoulder instability? An analysis from the MOON Shoulder Instability Group	C. Benjamin Ma	S372			15:55-16:55	N,S	2,9	125
	Elbow ligament reconstruction of baseball players	Matthew V. Smith							

JOA/AAOS combined symposium

タイトル	座長	抄 録	会場	日 時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014
Current status of treatment for sports injury	Annunziato Amendola, 佐藤和毅	S373- S375	3	24日	17:20-18:50	N,S	2	154

日本整形外科学会奨励賞受賞者講演

No.	タ イ ト	演 者	抄 録	会場	日 時	
1	霊長類モデルにおける同種iPS細胞由来軟骨の関節軟骨欠損への生着	阿部健吾	S407	6	24日	9:15-10:15
2	骨強度と造血能を規定する血管内皮サブタイプの同定とその性質	伊賀隆史				
3	ディープラーニングモデルによって評価した術前化学療法後の残存腫瘍細胞密度は骨肉腫の予後を反映する	川口健悟	S408			
4	深層学習を用いた, JOABPEQ用紙から回答結果を自動的に収集するAI	喜多洸介				

理事会提案シンポジウム

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1	人生100年時代の循環器と運動器の連携 (日本循環器学会合同)	前村浩二, 河野博隆	S20-S21	3	22日	17:10-18:30				
2	その時あなたは どうする? 運動器疾患が 多数発生した時	田尻康人, 神藤佳孝	S27-S29	4		15:00-16:20	N	2	155	
3	転移性骨腫瘍の医療連携はどうあるべきか	片桐浩久, 平賀博明	S338-S340	JP-C	23日	9:25-10:45	N	5	156	
4	健康日本21 (第三次)の課題に対する日本 整形外科学会の取り組み	大江隆史, 田中眞希	S365-S367	3	24日	8:55-10:15	N,Re	13	157	リ学
5	膝関節再生医療の現状と課題	安達伸生, 黒田良祐	S377-S379	4		8:55-10:15	N	1,12	158	
6	進歩する医療DXの世界	中村雅也, 秋山治彦	S381-S383			13:25-14:45	N	1	159	
7	メタボ&ロコモを制圧する (日本糖尿病学会合同)	大江隆史, 山内敏正	S527-S529	3	25日	8:00-9:20				
8	国境の垣根を越えた国際共同研究の推進	黒田良祐, 国定俊之	S534-S536			13:25-14:45	N	14-5	160	
9	JOANRと専門学会レジストリー ―外保連 試案におけるJOANR/専門学会レジストリー の利活用とその必要性―	寺門 淳, 川口善治	S543-S545	4		10:10-11:30	N	14-5	161	
10	2年目をむかえた医師の働き方改革	池内昌彦, 東川晶郎	S547-S549			13:25-14:45	N	14-5	162	
11	整形外科領域におけるcadaver surgical training (CST)の現状と展望	種市 洋, 高橋謙治	S591-S594	8		8:00-9:20				

シンポジウム

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1	脊椎外科における骨粗鬆症治療	宮本健史, 寺井秀富	S6-S8	2	22日	15:00-16:20				
2	基礎から理解する慢性腰痛治療のブラッ シュアップ	白土 修, 藤田順之	S9-S11			16:30-17:50				
3	日本におけるTHA, TKAのレジストリーデー タ解析	秋山治彦, 松田秀一	S30-S32	4		16:30-17:50				
4	特発性大腿骨頭壊死症 Up to date	馬渡正明, 坂井孝司	S38-S40	5		15:00-16:20				
5	運動機能発現における筋・腱・関節・神経 のネットワークの新展開	関 和彦, 浅原弘嗣	S41-S43	5		16:30-17:50				
6	高齢発症関節リウマチ(LORA)と類似疾患	仁木久照, 高木理彰	S52-S53	6	23日	15:00-16:20				
7	上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する治療 戦略	島田幸造, 岩堀裕介	S54-S56			16:30-17:50				
8	運動器外傷に対する整形外科治療の進歩 はリハビリテーション治療をどう変えたか	最上敦彦, 津田英一	S118-S120	JP-A		16:15-17:35				
9	脊柱靱帯骨化症の新たな治療戦略につい て	相澤俊峰, 吉井俊貴	S157-S159	1	23日	8:00-9:20				
10	脊髄損傷に対する再生治療の現状と課題	山崎正志, 岡田誠司	S160-S162			9:25-10:45				
11	側弯症の診断治療におけるAI (artificial intelligence)の役割	小谷俊明, 須藤英毅	S165-S167			13:55-15:15				

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
12	最小侵襲内視鏡下・脊椎固定術の最前線	西良浩一, 石井 賢	S168-S170	1	15:20-16:40				
13	ACL再建手技の比較	田島卓也, 中前敦雄	S172-S174	2	8:00-9:20				
14	半月板手術治療の最前線	上村民子, 中川 匠	S175-S177		9:25-10:45				
15	ロボット支援, ナビゲーションTKA その特徴	岡崎 賢, 二木康夫	S179-S181		13:55-15:15				
16	TKAのアライメントを考える	眞島任史, 石川正和	S182-S184		15:20-16:40				
17	プロスポーツにおける整形外科医の関わり	帖佐悦男, 大槻周平	S186-S187		8:00-9:20				
18	野球選手における肘内側副靱帯損傷に対する治療戦略	正富 隆, 三幡輝久	S188-S190	3	9:25-10:45				
19	障害児の運動参加からパラリンピアンまで	鳥居 俊, 藤原清香	S192-S194		13:55-15:15				
20	PCLの治療は保存療法で良いのか?	中川 匠, 古賀英之	S195-S198		15:20-16:40				
21	コンピューター支援股関節手術の利点, 欠点	稲葉 裕, 高尾正樹	S200-S202	4	8:00-9:20				
22	股関節鏡から明らかとなった股関節治療の光と影	杉山 肇, 金治有彦	S203-S205		9:25-10:45				
23	脆弱性股関節周囲骨折の問題点と治療	澤口 毅, 最上敦彦	S207-S209		13:55-15:15				
24	人工股関節における温故知新	伊藤 浩, 後藤公志	S210-S212		15:20-16:40				
25	凍結肩の病態と治療戦略	今井晋二, 菊川和彦	S214-S216	5	8:00-9:20	N, Re	9	163	リ学
26	上肢機能再建法とロボット技術の融合	原 章, 清水如代	S217-S219		9:25-10:45				
27	難治性上腕骨内側上顆炎の手術療法	新井 猛, 友利裕二	S221-S223		13:55-15:15				
28	リバーズ型人工肩関節置換術導入10年を迎えて	伊崎輝昌, 谷口 昇	S224-S226		15:20-16:40				
29	特発性前・後骨間神経麻痺に対する最新のエビデンス	加藤博之, 尼子雅敏	S228-S230	6	8:00-9:20	N	8	164	
30	人工手関節全置換術の最前線	石川 肇, 中川夏子	S231-S233		9:25-10:45				
31	末梢神経再生の基礎から臨床をつなぐ	池田和夫, 田中啓之	S236-S238		13:55-15:15				
32	手外科における技術革新	正富 隆, 酒井昭典	S239-S241		15:20-16:40				
33	小児股関節疾患最前線	大谷卓也, 三谷 茂	S263-S265	8	9:25-10:45				
34	小児変形矯正における治療選択	岡 佳伸, 高橋大介	S267-S268		13:55-15:15				
35	歩行開始後完全脱臼DDHのない社会を目指して ―現状と課題―	関 敦仁, 金城 健	S269-S271		15:20-16:40				
36	関節リウマチ手術における関節温存手術の現状と課題	持田勇一, 西田圭一郎	S292-S294	10	8:00-9:20				
37	RA上肢・下肢手術のタイミングについて	松下 功, 西田圭一郎	S300-S302		13:55-15:15				

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
38	骨粗鬆症スクリーニングのポイントと整形外科医の役割	萩野 浩, 石橋英明	S307-S308	JP-A	23日	8:00-9:20				
39	整形外科医が知っておくべき保存療法の適応と限界	大野一幸, 松村福広	S309-S311			9:25-10:45				
40	骨粗鬆症を伴う大腿骨近位部骨折手術後の地域連携	西本 章, 岸田俊二	S313-S315			13:55-15:15				
41	骨粗鬆症治療の最適解 ー何が問題でどう解決すべきかー	湊藤啓広, 斎藤 充	S316-S318			15:20-16:40				
42	足関節症に対する手術適応	猪狩勝則, 神崎至幸	S320-S322	JP-B	23日	8:00-9:20				
43	世界に発信すべき足の外科手術	田中康仁, 中佐智幸	S323-S325			9:25-10:45				
44	外側進入型人工足関節の現在地	小野寺智洋, 神崎至幸	S328-S330			13:55-15:15				
45	悪性軟部腫瘍治療の進歩	平岡弘二, 川島寛之	S335-S337	JP-C	23日	8:00-9:20				
46	大規模データベースから見える骨・軟部腫瘍診療の現況	川井 章, 尾崎敏文	S342-S344			13:55-15:15				
47	新医療機器の薬事承認・保険収載における課題と展望	金村徳相, 細金直文	S347-S349	1	24日	8:55-10:15				
48	国際協力における整形外科医の役割	三上容司, 黒住健人	S353-S354			14:40-16:00				
49	整形外科の多様な疾患における軟骨代謝の重要性	尾崎敏文, 妻木範行	S360-S362	2		15:55-17:15				
50	ここまでできる！ 運動器超音波のさらなる可能性	熊井 司, 渡邊千聡	S384-S386	4		15:00-16:20				
51	整形外科医師の人生設計 ー若手医師への提言ー	田尻康人, 池内昌彦	S392-S394	5		13:25-14:45				
52	若手医師からの提言 ー整形外科医療の未来に向けてー	田中眞希, 清水智弘	S395-S397	5		15:00-16:20				
53	成人脊柱変形に対する治療戦略	小澤浩司, 村上秀樹	S410-S412	6		13:25-14:45				
54	超高齢化社会における頸椎疾患に対する治療	千葉一裕, 筑田博隆	S413-S415			15:00-16:20				
55	オンライン診療導入に向けての現状と課題	宮本健史, 遠藤 努	S428-S430	7		15:55-17:15				
56	下肢OAの病態を再考する	大森 豪, 山口智志	S434-S436	8		8:00-9:20				
57	膝周囲骨切り術の至適アラインメントーIs always 62% correct?ー	岡崎 賢, 中山 寛	S440-S442			15:55-17:15				
58	骨切り術の開発から次世代への継承・発展	高平尚伸, 山本卓明	S444-S446	9	8:00-9:20					
59	初期治療に失敗したインプラント周囲感染の治療戦略	大川 淳, 稲葉 裕	S450-S452		15:55-17:15					
60	変形性股関節症のトータルマネジメント	神野哲也, 加来信広	S466-S468		10	15:55-17:15				
61	神経筋電気刺激療法(EMS)とその臨床応用	星野雄一, 竹下克志	S483-S484	11		15:55-17:15	N,Re	1,13	165	リ学

No.	タイトル	座長	抄録	会場	日時		単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
62	脊椎外科医を育てるニュースタANDARD	種市 洋, 今釜史郎	S497-S499	12	24日	15:55-17:15				
63	交通事故診療における最近の問題	山下仁司, 村井 聡	S510-S512	13		15:55-17:15				
64	小児側弯症に対する治療戦略	松本守雄, 出村 諭	S517-S520	1	25日	10:10-11:30				
65	運動器移植・再生医療のup-to-date	渡辺雅彦, 高相晶士	S530-S532	3		10:10-11:30				
66	Kienböck病治療の最前線	村瀬 剛, 村田景一	S540-S542	4		8:00-9:20				
67	国産医療機器開発を活性化するために	名井 陽, 松田秀一	S560-S562	5		13:25-14:45				
68	革新的椎間板再生治療の開発と課題	波呂浩孝, 西田康太郎	S566-S568	6		8:00-9:20				
69	実臨床に則したリウマチ疾患の真実	阿部麻美, 高橋伸典	S576-S578			13:25-14:45				
70	医療事故調査制度の整形外科領域における現状と課題	松峯昭彦, 梶谷 充	S640-S642	11		8:00-9:20	N	14-1	166	

ランチョンセミナー

No.	タイトル	講師	共催	抄録	会場	日時	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1	腰痛関連疾患の診断と疼痛管理	亀井直輔	日本臓器製薬(株)	S5	2	22日 12:00-13:10	N,SS	7	017	
2	変形性膝関節症の保存療法 ―膝の痛みを関節外から考える―	中瀬順介	科研製薬(株)/ 生化学工業(株)	S16	3		N	12	018	
3	高位脛骨骨切り術成功のポイントと合併症対策	栗山新一	日本ストライカー(株)	S26	4		N	12	019	
4	骨質劣化は椎体骨折重症化・大腿骨骨折の危険因子 ―骨質の正しい評価に基づく骨粗鬆症逐次療法とは―	斎藤 充	アムジェン(株)/ アステラス製薬(株)	S37	5		N	4	020	
5	疫学研究から見える早期変形性膝関節症の病態と治療戦略	佐々木英嗣	大正製薬(株)	S51	6		N,R	12	021	リ財
	関節リウマチ治療における手術とリハビリテーションの立ち位置	浅井秀司								
6	関節内出血は何が悪いのか? ―ゼロからの血友病性関節症外来の構築―	田島卓也	中外製薬(株)	S74	8		N	4,12	022	
	血友病患者の整形外科的ケアについて ―血友病性関節症予防から骨粗鬆症予防まで―	鈴木仁士								
7	整形外科医はがん診療に貢献できるか?基礎から臨床まで	中田英二	コニカミノルタREALM(株)	S87	9		N	1,5	023	
8	高齢患者の関節痛マネジメントのポイント ―リスク・ベネフィットの観点から、鎮痛薬について再考する―	遠藤 誠	あゆみ製薬(株)	S102	10		N	8	024	
9	腱板修復術におけるコラーゲン使用腱再生誘導インプラント	山門浩太郎	スミス・アンド・ネフュー(株)	S117	JP-A	N	1,9	025		
10	厚生労働省の「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」	澤田 亨	(株)カーブスジャパン	S133	JP-B	N,S	13	026	リ学	
11	変形性膝関節症に対する新しい冷却機能付きラジオ波治療の実際	徳永真巳	アイソン(株)/ オーソペンタス(株)/ 酒井医療(株)/ サムスン電子ジャパン(株)	S149	JP-C	N,Re	13	027	リ学	
	誰でもできる超簡単な超音波ガイド下診療 ―人工知能を活かした最新トピック―	宮武和馬								
12	最新画像技術による脊椎治療の革新 ―術後障害に挑むAIと超音波のfusion―	片山裕貴	キャノン メディカル システムズ(株)	S164	1	N,SS	7	055		
	エコーで切り開く頸椎診療革命 ―保存治療から手術まで―	高田知史								
13	Clinical outcomes of functional versus mechanical alignment in robotic-arm assisted total knee arthroplasty: A randomised controlled trial	Simon W. Young	日本ストライカー(株)	S178	2	23日 12:30-13:40	N	12	056	
14	高位脛骨骨切り術におけるロッキングプレート固定の理論と正しい手技 ―その基本と最近の進歩―	近藤英司,安田和則	オリンパステルモバイオマテリアル(株)	S191	3		N	12	057	
15	不易と流行から紐解く令和時代の人工股関節全置換術 ―手術する人もしない人もup-date 2025―	本間康弘	ジンマー・バイオメット合同会社	S206	4		N	11	058	
16	骨粗鬆症性椎体骨折のナレッジ・アップデート (knowledge update)	宮腰尚久	帝人ファーマ(株)/ 帝人ヘルスケア(株)	S220	5		N,SS	4,7	059	

No.	タイトル	講師	共催	抄録	会場	日時	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
17	運動器疼痛対策アクションプラン2025 ―神経障害性疼痛対策の意義―	住谷昌彦	第一三共(株)	S235	6	23日 12:30-13:40	N	8	060	
18	整形外科医も知っておきたいリウマチ性疾患の診断と薬 ―その違和感, リウマチ性疾患かも―	浅井秀司	日本イーライリリー(株)	S252	7		N,R	6	061	リ財
19	痛み疾患に対する漢方治療のアプローチ	境 徹也	(株)ツムラ	S266	8		N	8	062	
20	MRIとエコーで迫る膝痛の原因と突破口 ―PRP療法の位置づけ―	羽田晋之介	(株)ベリタス	S282	9		N	1,12	063	
	リアルワールドデータが語るPRP療法の実際 ―治療効果の真実―	齋田良知								
21	高齢化社会における関節リウマチ治療 ―リハビリテーション治療の重要性―	高窪祐弥	旭化成ファーマ(株)	S299	10		N,R	6,13	064	リ財
	一般整形外科医が知っておきたい高齢関節リウマチ治療のツボとドツボ	蛭名耕介								
22	よりよい成績の獲得を目指した大腿骨頸部骨折治療の進歩	依光正則	(株)日本エム・ディ・エム	S312	JP-A		N	2,11	065	
23	変形性関節症に対する細胞治療の臨床と作用機序	齋藤 琢	CPC(株)	S327	JP-B		N	1,12	066	
24	難治性脊椎脊髄手術と臨床・疫学研究 ―運動器疼痛の克服を目指して―	今釜史郎	久光製薬(株)	S341	JP-C		N,SS	7	067	
25	外傷における創閉鎖 ―良好な創治癒と機能回復のための「Do's and Don'ts」―	北田真平	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	S351	1	N	2	101		
	閉創でやって良いこと・悪いこと ―SSIや皮膚潰瘍, 肥厚性瘢痕を防ぐには―	小川 令								
26	Augmented realityを利用した, TKA用次世代 portable navigationの開発と未来	小川博之	ジンマー・バイオメット 合同会社	S358	2	N	12	102		
	AR-KNEE ―拡張現実機能を応用した人工膝関節手術ナビゲーション―	塚田幸行								
27	Using data analytics and predictive modeling to improve reliability	David Ou-Yang	日本メドトロニック(株)/メドトロニック ソファモアダネック(株)	S369	3	N,SS	7	103		
	術中3Dイメージングシステムの進化による脊椎手術の革新	金村徳相								
28	Beyond the bones ―整形外科の未来を切り拓くサイエンスとアート―	皆川洋至	コニカミノルタ ジャパン(株)	S380	4	N	14-5	104		
29	膝関節軟骨損傷に対する治療戦略	岡崎 賢	持田製薬(株)	S391	5	N	12	105		
30	腰痛に対する終わりを見据えた薬物療法 ―患者さんに優しい治療を目指して―	鉄永倫子	日本臓器製薬(株)	S409	6	N,SS	7,13	106	リ学	
	慢性腰痛症の診断と治療 ―慢性の痛みをいかに評価し, 治療するか?―	鈴木秀典								
31	骨形成促進薬と運動療法による骨粗鬆症性椎体骨折と脊柱後弯症の治療戦略	宮腰尚久	旭化成ファーマ(株)	S425	7	N,SS	4,7	107		
32	現代の膝周囲骨切り術に求められるもの ―早期社会復帰と長期成績―	小川寛恭	オリンパステルモ バイオマテリアル(株)	S438	8	N	12	108		

No.	タイトル	講師	共催	抄録	会場	日時	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
33	一般整形外科医が知っておきたい最新の関節リウマチ治療の動向	蛭名耕介	アッヴィ(同)	S448	9	24日 12:00-13:10	N	6	109	
34	脊髄損傷に対する骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与の治療メカニズム	佐々木祐典	ニプロ(株)	S461	10		N,SS	7	110	
	外傷性脊髄損傷患者に対するステミラック注の使用経験	福士龍之介								
35	整形外科医療における効率化	白土英明	帝人ナカシマメディカル(株)	S479	11		N	14-5	111	
36	整形外科医に知ってもらいたい末梢神経障害を疑うポイントと治療可能となった自己免疫性末梢神経疾患の最新治療	竹下幸男	武田薬品工業(株)	S492	12		N	8	112	
37	骨折予防を目指した骨粗鬆症治療	田中 栄	第一三共(株)	S505	13		N	4	113	
38	体軸性脊椎関節炎診療における整形外科医の役割	岸本賢治	アッヴィ(同)	S520- S521	1	25日 12:00-13:10	N	6	144	
	乾癬性関節炎診療における整形外科医の役割	岡野匡志								
39	自由(pain free)への進撃:High dose PRP therapy —血小板総投与量に着目した新治療戦略—	清水勇樹	Arthrex Japan 合同会社	S533	3		N	1	145	
40	患者が価値を感じられる骨粗鬆症治療を目指して —テリパラチドを正しく使うコツ—	高畑雅彦	持田製薬(株)/ 科研製薬(株)	S546	4		N	4	146	
41	クリニックにおける変形性膝関節症に対する治療戦略 —体外衝撃波治療からMSCの骨内投与まで—	中里伸也	エム・シー・ メディカル(株)/ (株)カネカ/ (株)バイオマスター	S559	5		N	12	147	
42	ADL維持を目指した骨粗鬆症性椎体骨折の治療戦略 —なんとなく保存療法をしていませんか?—	横尾 智	アムジェン(株)/ アステラス製薬 (株)	S575	6		N,SS	4,7	148	
	骨粗鬆症性椎体骨折—タールケア —前方支柱再建を重要視した最適な術式選択, 手術手技, 周術期薬物療法まで—	石原昌幸								
43	椎間板性腰痛治療における研究・治験の最新動向と治療	酒井大輔	塩野義製薬(株)	S584	7		N,SS	1,7	149	
44	関節リウマチと関節破壊制御 —関節破壊抑制の重要性和TNF阻害薬の意義—	宮本健史	ヤンセンファーマ (株)/ 田辺三菱製薬(株)	S601	8		N,R	6	150	リ財
45	PRGF-Endoretを用いたオルソバイオロジクス —変形性膝関節症を中心に—	吉岡友和	BTIジャパン(株)	S617	9		N	12	151	
46	骨脆弱例における, collared stemは術後インプラント周囲骨折の低減に有効か?	竹上靖彦	日本ストライカー (株)	S633	10		N	2,11	152	
	大腿骨転子部骨折に対するGamma4を用いた次世代の治療戦略	寺田忠司								

アフタヌーンセミナー

No.	タイトル	講師	共催	抄録	会場	日時	単位 種別	N必須 分野	認定番号 25-0014	他学会 単位
1	大腿骨近位部骨折とそのリスク因子	宮本健史	アムジェン(株)/ アステラス製薬(株)	S331	JP-B	23日 15:20-16:20	N	4,11	068	
2	変形性股関節症に対するAPS療法の展望	宮武和正	ジンマー・ バイオメット(同)	S345	JP-C		N	1	069	
	変形性膝関節症に対するAPS療法の展望	柴沼 均								
3	整形外科術後感染の予防 バンドルケアの10のポイント	崔 賢民	メンリッケ ヘルスケア(株)	S449	9	24日 14:40-15:40	N	14-5	121	
	ロボティックアーム支援人工膝関節置換術で臨床成績改善を目指す小さなhabits(習慣)の積み重ね	水島正樹								
4	ROSAを使用したロボット支援UKAの実際	松本 和	ジンマー・ バイオメット(同)	S465	10		N	12	122	
	臨床/経営面を含めた多角的視点からみたDX(デジタルトランスフォーメーション)による人工関節	福田文雄								

日整会認定教育研修 受講取得単位 (認定単位種別)

N:日整会専門医単位 S:スポーツ単位 R:リウマチ医単位
SS:脊椎脊髄病医単位 Re:運動器リハビリテーション医単位

日整会認定教育研修 受講必須分野 (専門医必須14分野)

- 1 整形外科基礎科学
- 2 外傷性疾患(スポーツ障害を含む)
- 3 小児整形外科疾患(先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く)
- 4 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む)
- 5 骨・軟部腫瘍
- 6 リウマチ性疾患, 感染症
- 7 脊椎・脊髄疾患
- 8 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)
- 9 肩甲帯・肩・肘関節疾患
- 10 手関節・手疾患(外傷を含む)
- 11 骨盤・股関節疾患
- 12 膝・足関節・足疾患
- 13 リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む)
- 14-1 医療安全
- 14-2 感染対策
- 14-3 医療倫理
- 14-4 その他の共通講習
- 14-5 1～13に当てはまらない領域講習